



2005・6・18

第40号

101-0065 東京都千代田区  
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

## 広範な参加で「有明講演会」成功を

### 記者会見で要綱を発表

「九条の会」事務局は6月17日、国会内で記者会見をおこない、2年目を迎えた「会」の最初の活動として、「有明講演会」を開催することを発表しました。

#### 開催要項

◇日時 7月30日 午後1時30分

(開場12時、終了4時)

◇会場 東京・江東区・有明コロシアム

◇講師 井上ひさし、大江健三郎、奥平康弘、小田実、鶴見俊輔、三木睦子 (変更の場合もあります)

※午後1時から、及び講演の途中で、  
萩村清志さんのクラシックギター演奏があります。

◇参加費 1000円 (要参加券)

◇参加申込 80円切手を貼った返信用封筒を同封のうえ〔〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-5-7-303 九条の会・有明講演会係〕宛までお申込み下さい。お申込みはお1人1枚、先着1万名に参加券と地図等をお送りします (1時30分に遅刻した場合は参加券は無効)

※旗・幟等のご持参はご遠慮下さい。

【専用問い合わせ番号】03-5213-8530

### 3紙に「意見広告」掲載

「九条の会」の意見広告が18日付の朝日、毎日、東京の三紙に掲載されています。事務局に寄せられる貴重なカンパには熱い想いが添えられています。一部を紹介します。

◇九条の会の運動が、とくに若い人にも広がりますように。私も、できることから始めたいと思います。(横浜市・K)

◇マスコミの書かない分を担っていただくことに感謝します。(南越谷市・F)

◇外交で孤立し、国内でも弱者いじめの政治がまかり通っている中、九条の会の広がりには希望の光です。もっともっと広めたいです。(川崎市・麻生九条の会・K)

◇関西大学でも九条の会を立ち上げ、全学部から90名のアピール賛同者を確保するにいたっています。(吹田市・Y)

◇わずか3000分1の役割ですが、貧者の一灯です。憲法9条は絶対に消してはならない一灯だとの思いを込めて協力させていただきます。(T、N)

◇戦争は最大の環境破壊をもたらす。戦争はすべての人権を奪い、生命の危機をもたらす。戦争はすべての生産を略奪し人類を滅亡へ導くものだ。平和の確立こそ最大

の国際貢献である。(松戸市・A)

◇9条と教育基本法、「つくる会」教科書問題は一つにつながっています。この3つのつながりをもっとアピールしてほしいと思います。(松戸市・T)

◇中野でも「九条の会」の取り組みを大きくすべく、様々なよびかけを行なっています。「1万分の1」お送りします。(中野区・T)

◇私は、日本が戦争をする国になること、戦争が出来る国になることに絶対に反対です。私は、日本国民が戦争で人を殺し、殺されることに絶対に反対です。守りましょう、平和憲法、第9条。

《事務局から》 みなさんのカンパに心からお礼を申し上げます。同時に、広告掲載費用の目標はまだ達成されていません。より広範な方々からのご協力を訴えます。

## 大学の中で、学生も教職員も

【慶應大学】 はじめまして『KHC九条の会』です。私たちは慶應義塾大学日吉キャンパスの学生で、九条の会の呼びかけに賛同して学校公認のサークルとしてKHCを発足させました。普段は学習会などをしていて、半年後に大学での講演会を目標にしています。もちろん賛同人呼びかけもしています。また東京の他大学に各々『九条の会』があるので、交流を深め共同の企画も考えています。私たち学生も9条を広める運動に協力したいと思います (^-^)

【日本福祉大学】 日本福祉大学と付属高校の学生、教職員 83 人が呼びかけた「日本福祉大学九条の会」結成のつどいが4月16日に開かれました。

## 「理想を現実に従わせないで」

「東京新聞」の発言欄では、「憲法と戦後」のテーマ特集をおこなっています。以下はその第7回目（5月25日）の東村山市・守屋裕子さんの発言抜粋です。

「日本には、政府や権力を持つものがお国のためにと、国民に大きな犠牲を強いてきた歴史があります。

憲法は崇高な理想をうたったもの。現実と理想が違うのはあたりまえ。違うからといって憲法の方を変えてしまうのは、目標を捨てて低い現実に埋没してしまうことです。改憲ではなく憲法をめざす方向に現実を変えていくべきです。…

多数決で決めてはいけないものがあります。ですから強者や多数派による横暴から、弱者や少数派を守るために平和や人権の普遍的な価値を明文化したものが憲法です。…

憲法には「現状のままではいけない、もっとすばらしい社会をつくるんだ」という思いが込められているのです。」

あいさつをした内野信幸教授が、「高校、大学の学生、教職員が『憲法9条守れ』の思いで手を携えて取り組むのは画期的なこと。改憲反対の大きな運動を」と訴え、名古屋国際高校の神谷則明教諭が「長き沈黙731部隊—教育基本法・憲法改悪策動が進む中、歴史の過ちを繰り返さないために」と題して講演しました。神谷さんが用意した731部隊の残虐な映像には涙を流す学生もいました。